

青井記念館美術館

はぐくみ会だより

第 4 号

平成 9 年 11 月 1 日



所蔵作品紹介
(3)

『双鯛彫刻 漆器大盆』

納富介次郎 デザイン 村上九郎作 彫刻

縦 39cm 横 60cm

県立近代美術館移動展開催

県立近代美術館移動展「高岡工芸高等学校とその周辺の作家たち」展は県内初の試みとして県立近代美術館の所蔵品を一ヶ月以上にわたり学校施設に貸与されたもので、中島秋圃、山崎寛太郎、松村外次郎など工芸高校にゆかりの作家の作品二十五点が展示された。開展式では八木近直近代美術館館長、宮間博治当美術館運営委員長、八十田正俊校長、竹田貞郎館長によってテープカットが行われた。

入館者 五万人突破！

当美術館の入館者が、平成六年九月の開館以来、県立近代美術館移動展「高岡工芸高等学校とその周辺の作家たち」展（八月十二日～九月十五日）が開催中の九月十一日に五万人を超え、記念すべき五万人目の山岸美和子さん（高岡市野村）に認定証と記念品が贈られ、くす玉を割って達成を祝った。



同窓生ギャラリー

始まる

はぐくみ会だより第3号でご案内いたしました同窓生ギャラリーが次のように開催されました。

今後も同窓生方々のご利用をお待ちしております。申し込みは当美術館までお願いします。

平成九年四月二十六日(土)

～五月十八日(日)

道吉勝重氏(塗装工芸科

昭和二十一年卒)

日本画 九点

平成九年五月二十四日(土)

～六月十五日(日)

塚本武彦氏(昭和三十二年

窯業科卒)

陶芸 二十五点

第四回青井中美展 迫る！

開催期間 平成九年十一月二十日(木)

十一月三十日(日)

作品応募期間

平成九年十月二十二日(水)

十月二十四日(日)

表彰

青井大賞	一点
富山県知事賞	一点
最優秀賞	一点
富山県教育委員会教育長賞	一点
優秀賞	一点
富山新聞社優秀賞	一点
チューリップテレビ優秀賞	一点
優良賞	二点
富山新聞社優良賞	二点
チューリップテレビ優良賞	二点
佳作	十点
学校奨励賞	三校



所蔵作品紹介 (3)

表紙

双鯛彫刻 漆器大盆

本校初代校長・納富介次郎がデザイン、初代教頭・村上九郎作が彫り上げた。漆塗は誰か不明。

明治二十八年の作といわれ、高岡漆器業界に初めて鎌倉彫りの彫刻漆器手法を導入した。

限られた楕円形のスペースをフルに活用し左右対称の構図を基本としながら交錯する胸ビレ、尾ビレの動き、鱗の波立ちが広がりを感じさせるダイナミックな作品である。鯛盆は代表的な人気商品として高岡漆器の名を全国に広める源流となった。

納富介次郎は独自の工芸品の輸出が富国強兵の路を開くという信念に基づき、工芸産業を育成指導した。また、石川県工業学校、富山県工業学校、香川県工業学校、各学校の初代校長、郷里の佐賀県工業学校二代校長を歴任し多くの人材を養成した。

はぐくみ会会員 募集のおしらせ

はぐくみ会では会員を募集しています。

申し込まれた日から一年間会員となります。

主な活動

- 1 青井記念館美術館への協力・支援
- 2 中学生美術展(青井中美展)への支援
- 3 美術館だよりの発行

特 典

- 1 企画展等の案内
- 2 美術館だよりの配布
- 3 美術教室への参加

年会費

一般会員(個人) 二、〇〇〇円

特別会員(企業、団体等) 一〇、〇〇〇円

お問い合わせ・申し込み先

青井記念館美術館はぐくみ会事務局

寄贈作品の紹介

社浦宗作氏(大正五年金工科卒)作

金工 額「鯉」

塚本武彦氏(昭和三十二年窯業科卒)作

陶芸 「MEMORIAL 96」

以上二点 塚本武彦氏より寄贈

尾山外誉治氏(昭和七年工芸図案科卒)

版画 「魚藍観音」

尾山 章氏より寄贈

編集後記

従来、尚美展期間中 本校教室で展示されていた、同窓生作品展、伝統工芸士作品展、開放講座作品展を今年度より尚美展関連作品展として当美術館で尚美展の前後約一ヶ月にわたり展示いたしております(十一月八日迄)。尚美展に訪れた方々にも大変好評でした。これからも、皆様のご意見を反映し広く一般に開かれた美術館をめざし、いっそう努力したいと考えています。ご意見、ご希望をお待ちしています。

編集発行

富山県立高岡工芸高等学校
青井記念館美術館はぐくみ会

住 所 933 高岡市中川一―一―二〇

TEL (076)211-1630(内線85)

FAX (076)231-1631

美術教室開催報告

「小さな絵を描き楽しもう」と題した絵画教室が平成九年七月二十六日～三十一日の間五回にわたって開かれた。

小学生から六十代までの二十二人が参加し、すいか、トマト、瓶などを題材になごやかながらも熱心な雰囲気の中ですすめられた。

